

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健事業(国民健康保険)	所管部局	健康医療部

1	所管室課	国民健康保険課	事業名	特定健康診査等事業
事業概要				
特定健康診査、特定保健指導、特定健診フォローアップ、糖尿病性腎症重症化予防、データヘルス計画策定				
活動実績				
【データヘルス計画中間評価実施による拡充】				
(1)特定健康診査の受診率 令和元年度 44.5%、令和2年度 37.8%(速報値)				
(2)特定保健指導 令和元年度 33.85%、令和2年度 35.4%(概算値)				
(3)特定健診フォローアップ				
「血圧高値」令和元年度 対象793名 受診確認663名、令和2年度 対象779名 受診確認626名				
「血糖高値」令和元年度 対象662名 受診確認559名、令和2年度 対象639名 受診確認526名				
(4)糖尿病性腎症重症化予防				
「糖尿病治療中プログラム参加者」令和元年度 37名、令和2年度 31名				
「糖尿病未治療」				
令和元年度 対象470名 受診確認396名、令和2年度 対象609名 受診確認507名				
(5)データヘルス計画				
平成30年度から令和5年度の6年計画で「第3期特定健康診査等実施計画及び第2期データヘルス計画」に基づき事業実施しており、中間年にあたる令和2年度に平成29年度から令和元年度までの実績から各保健事業について中間評価を行い、令和5年度目標実現に向け検討し、目標値の修正等を行った。				
年度		令和2年度	評価の視点	
決算額(千円)		244,625	※課題があるものは■	
一般財源の比率(%)		0.0	■ 市民ニーズ、社会的役割	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性		
国の努力者支援制度の指標にも掲げられており、保険者として取り組まなければならない事業。糖尿病性腎症重症化予防事業については、透析患者数の減少などは短期間で評価することは難しいが、血液検査の値や、行動変容に関するアンケートからは効果が出ていると評価できる。今後は糖尿病治療中断者への働きかけについて検討する必要がある。		今後の実施計画の方向性・内容		
また、特定健康診断についても受診率の低下が認められるため、受診率向上を目指した取組みを検討する必要がある。		拡充		
		糖尿病中断者に対し、受診勧奨等による働きかけを行う予定。		

2	所管室課	国民健康保険課	事業名	医療費適正化事業
事業概要				
医療費通知、後発医薬品使用差額通知、重複服薬者健康相談				
活動実績				
【重複服薬者への健康相談業務実施による拡充】				
対象者27名に電話による健康相談を図った。				
3か月後の処方状況による改善率 25.93%				
年度		令和2年度	評価の視点	
決算額(千円)		2,999	※課題があるものは■	
一般財源の比率(%)		0.0	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input type="checkbox"/> 今後の実施計画の方向性・内容 継続		
医療費及び後発医薬品差額について通知することにより、被保険者が国民健康保険財政に寄与する意識を深める。また、重複服薬者への電話による健康相談を行う。大阪府国民健康保険運営方針にも定められた事業であり、継続とする。				

3	所管室課	国民健康保険課	事業名	健診助成事業
事業概要				
健診助成、人間ドック助成				
活動実績				
(1)健診助成(各種がん検診等一部負担金助成証明書)助成件数				
【胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん、骨粗しょう症、聴力検診】				
平成30年度 8,534件、令和元年度 8,265件、令和2年度 6,262件				
(2)人間ドック助成(国保分)助成件数				
平成30年度 210件、令和元年度 408件、令和2年度 364件				
年度		令和2年度	評価の視点	
決算額(千円)		8,936	※課題があるものは■	
一般財源の比率(%)		0.0	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		<input type="checkbox"/> 今後の実施計画の方向性・内容 拡充		
・人間ドック助成は、平成30年度国民健康保険制度の広域化の際に大阪府国民健康保険運営方針で実施しなければならない保健事業となった。		人間ドック(国保)の受診率向上を図る手立てとして助成金額を見直す予定。		
・人間ドック受診結果を提供してもらうことで、特定健康診査を受診したこととみなすことができるため、特定健康診査未受診者の新規掘り起こしに効果が期待できるものである。				
・各種がん検診の受診率が低下しているため、受診率向上を目指した取組みが必要である。				

## 上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健事業(国民健康保険)	所管部局	健康医療部

4	所管室課	国民健康保険課	事業名	出産費資金貸付事業
事業概要				
出産費資金貸付				
活動実績				
平成25年度以降は新規貸付の実績なし。		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	0	
		一般財源の比率(%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 出産に要する費用を貸し付けることにより、適正受診の確保を図る。 国事業に基づくものであり必要な事業であり、誰もが安心して出産できるように継続する。		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名